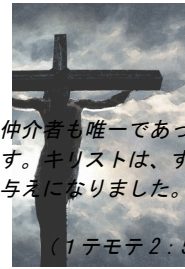


説教ドリル、4/26/09

みことば: ヨハネ 2:1-25

テーマ: イエス、唯一の仲介者、No. 9

神は唯一です。また、神と人との間の仲介者も唯一であって、それは人としてのキリスト・イエスです。キリストは、すべての人の贖いの代価として、ご自身をお与えになりました。これが時至ってなされたあかしなのです。



(1 テモテ 2: 5-6)

みことばの観察:

- 1) 11 節にあるように、この最初のしるしの結果として起きたことに注目しましょう: 「それで、弟子たちはイエスを信じた。」ところが、もう前の章の 1:41、45、49 で、アンデレ、ピリポ、そしてナタナエルがイエス様について告白していることを頭に置いておいて下さい。そうすると、ここは、どういう意味で、「弟子たちはイエスを信じた」と言っているのでしょうか。
- 2) この同じ「信じる」という動詞が、残りの部分にもう 2 回出てきます。それぞれの場合において、誰が、何を、どのように信じたのか説明して下さい。
- 3) この水をワインに変える奇蹟の話しが、どのように最後の魚取りの奇蹟の話しと結びついてくるのか、いくつかの証拠をあげて説明してみてください。そして、そうなら、次の宮清めの話しが (13-22 節)、この福音書のどの部分に対応することになるのでしょうか。また、その証拠をあげることはできますか。

個人的適用

- 1) イエス・キリストを信じるというのは、白か黒かといった単純なものではありません。弟子達はすでに信じたと思ったら、さらに違う意味で信じ直しました。人々も信じましたが、イエス様は「ご自身を彼らにお任せにならなかった」と言っています。そうなら、私たちが本当に神様が信じて欲しいように信じるためにはどうしたらいいのでしょうか。
- 2) イエス様のお母さんが最初のしるしの話しの中で果たされた役目に注目してください。彼女がどんな信仰を持ち、またどんな役目を果たし、また、彼女がしたことがどのように人々に認められたか (あるいは、認められなかったのか)、説明してみてください。
- 3) イエス様は神殿です。これがあなたにとってどのような意味なのか、他の人とシェアして下さい。この神殿に対してあなたは何をするのか、また、この神殿があなたにしてくれることは何ですか。

祈り

- 1) 自分がイエス様を知るようになったことを神様に感謝し、彼をもっと知り、またもっと正しく彼について信じるができるように。
- 2) イエス様のお母さんが果たされた役目を、あなたも、あなたの家族、仕事場の人達や友人のために果たしていくことができるように。
- 3) 「すべての人」、「すべての聖徒たち」のために: 特に、最近の新来会者の人達がイエス様のことをもっと知るできるように。